

お客様 各位

製造販売元



「使用上の注意」の改訂のお知らせ

スルホニルウレア系経口血糖降下剤

日本薬局方 グリメピリド錠
グリメピリド錠 0.5mg 「BMD」
グリメピリド錠 1mg 「BMD」
グリメピリド錠 3mg 「BMD」

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。この度、自主改訂により「使用上の注意事項」を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。（ 部:変更箇所、 部:削除箇所）今後のご使用に関しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

また、新添付文書を挿入しました製品をお届け致しますまでには、若干の日時を要するものと思われますので、この点ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

改訂後（下線部分 <u> </u> を改訂）	改訂前（下線部分 <u> </u> を削除）																				
<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用</p> <p>併用注意(併用に注意すること)</p> <p>(1)血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>3)薬剤名:作用機序</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等 (省略)</th> <th>作用機序 (省略)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム 水和物 等[</td> <td rowspan="3">血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中にグリメピリドの遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]</td> </tr> <tr> <td>アリール酢酸系消炎剤 アンフェナックナトリウム水 和物 ナブメシ 等</td> </tr> <tr> <td>オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等</td> </tr> <tr> <td>(省略)</td> <td>(省略)</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等 (省略)	作用機序 (省略)	プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム 水和物 等[血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中にグリメピリドの遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリール酢酸系消炎剤 アンフェナックナトリウム水 和物 ナブメシ 等	オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等	(省略)	(省略)	<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用</p> <p>併用注意(併用に注意すること)</p> <p>(1)血糖降下作用を増強する薬剤</p> <p>3)薬剤名:作用機序</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等 (省略)</th> <th>作用機序 (省略)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>ピラゾロン系消炎剤</u> <u>ケトフェニルブタゾン</u></td> <td><u>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</u></td> </tr> <tr> <td>(省略)</td> <td>(省略)</td> </tr> <tr> <td>プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム 水和物 等[</td> <td rowspan="3">血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中にグリメピリドの遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]</td> </tr> <tr> <td>アリール酢酸系消炎剤 アンフェナックナトリウム水 和物 ナブメシ 等</td> </tr> <tr> <td>オキシカム系消炎剤 テノキシカム</td> </tr> <tr> <td>(省略)</td> <td>(省略)</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等 (省略)	作用機序 (省略)	<u>ピラゾロン系消炎剤</u> <u>ケトフェニルブタゾン</u>	<u>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</u>	(省略)	(省略)	プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム 水和物 等[血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中にグリメピリドの遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリール酢酸系消炎剤 アンフェナックナトリウム水 和物 ナブメシ 等	オキシカム系消炎剤 テノキシカム	(省略)	(省略)
薬剤名等 (省略)	作用機序 (省略)																				
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム 水和物 等[血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中にグリメピリドの遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																				
アリール酢酸系消炎剤 アンフェナックナトリウム水 和物 ナブメシ 等																					
オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等																					
(省略)	(省略)																				
薬剤名等 (省略)	作用機序 (省略)																				
<u>ピラゾロン系消炎剤</u> <u>ケトフェニルブタゾン</u>	<u>血中蛋白との結合抑制、腎排泄抑制、肝代謝抑制</u>																				
(省略)	(省略)																				
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム 水和物 等[血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中にグリメピリドの遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																				
アリール酢酸系消炎剤 アンフェナックナトリウム水 和物 ナブメシ 等																					
オキシカム系消炎剤 テノキシカム																					
(省略)	(省略)																				

日本製薬団体連合会の医薬品安全対策 DSU No. 257 (2017年3月) 掲載

お問い合わせは、弊社担当 MR 又は品質保証部までご連絡ください。TEL 03-3564-9200 FAX 03-3564-9201

以上